

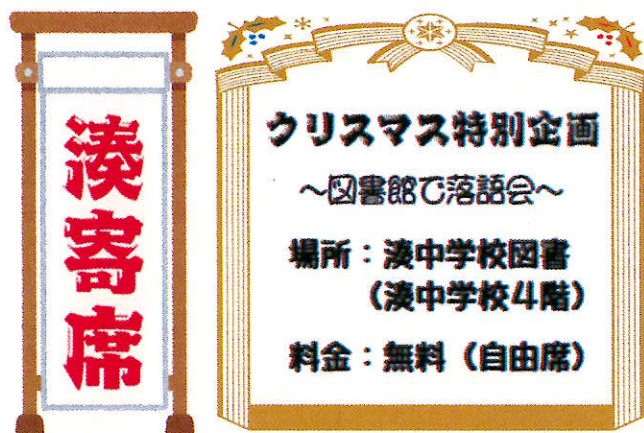
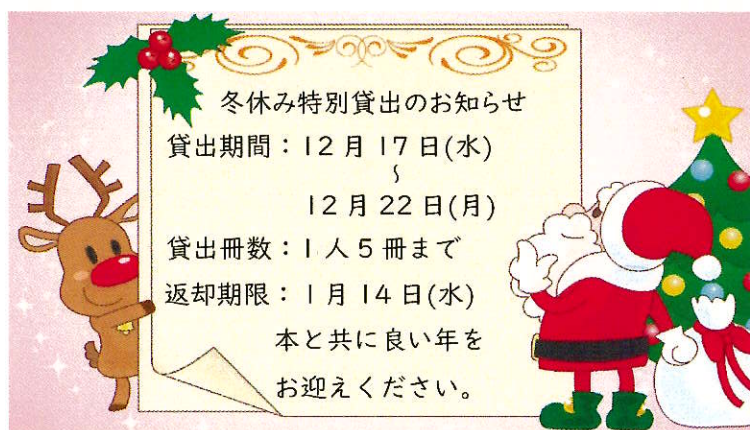


残すところ今年も残り1か月を切りました。日の入りも早く、最終下校時刻の午後5時頃にはすっかり暗くなっていますね。一年のうちで昼の時間が最も短く、夜の時間が最も長くなるのが冬至で、今年は12月22日です。冬至は太陽が、地球の北半球から最も遠ざかり、冬至をさかいにまた近づいてくるので、「一陽来復」とも呼ばれます(『本ごよみ 二十四節季と七十二候 冬』より)。「一陽来復」は中国の書物『易経』に由来し、冬至をさかいに太陽が一番遠くから、また帰ってくる(来復)ということで、太陽が復活する日、運気が上がり幸運が訪れるという意味も込められている言葉です。冬至にすると運気をアップにつながるものが他にもあるので、図書館で調べてみてくださいね。



学年別貸出冊数			
1年	2年	3年	合計
76冊	77冊	72冊	225冊

最多貸出クラス	3-3	37冊
学年別	1-1(女子)	16冊
ベスト	2-3(女子)	11冊
リーダー	3-3(男子) 2人	15冊



今年はお二人の先生に落語を披露していただく予定です。スペシャルゲストとして英語での落語があるかもしれません。詳細は後日お知らせします。お楽しみに!

~ 蔵書点検が終わりました ~

11月6日~11月10日まで図書館を休館し、蔵書点検をおこないました。休館へのご協力ありがとうございました。今年度の紛失は6冊でした。

- ・『池上彰のニュースに登場する世界の環境問題』
- ・『空想科学読本 9』 ・『猫柄図鑑』 ・『平等ってなに?』
- ・『5分後に意外な結末ex チョコレート色のビターエンド』
- ・『青い月の下、君と二度目のさよならを』

バーコードを読み取ることができないまま貸出になっている場合もあります。学校や家などどこかで見つけた時は、図書館に持ってきてください。不明図書がゼロになるまで引き続き探していきたいと思います。ご協力をお願いします。